

1. 日時 令和6年11月13日(水) 13:30~17:00

2. 場所 伊丹市立南小学校 多目的室

3. 出席者

協議会委員 上田幸治会長、篁忠夫委員、大田幸蔵委員、宮谷富久美委員、木付由美子委員、  
中村亜希委員、堀中俊輔委員、堀口友美委員、(委員13名中8名)

教職員 植松俊二校長、藤原和人教頭

4. 内容

1) 会長挨拶

2) 学校長挨拶

3) 授業見学

見学するクラス：1-1すが学級(1-5を予定していたが学級閉鎖)、4-3やまもと学級、  
6-2さとう学級、ひまわり教室きたがわ学級 主幹教諭の4人のクラス  
(南小の全クラスで窓を開けてフルオープン授業を実施している)

つながりの学級経営(学校・地域・家庭のつながり、教員と教員のつながり、子どもと子どものつながり、  
子どもと教員のつながり、子どもと教材のつながり)

・今日は教師と子どものつながり、子どもと子どものつながり、子どもが教材とつながって授業を楽しんでいるかを見て欲しい。

・来年度の人事に繋がってくるので、先生方の動きも見て欲しい。

・今年度から1年生のサポート担当の先生を付けた。その影響か今年度の1年生は落ち着いている。

・4人の主幹教諭が管理職と一緒に学校経営を考えている。それに憧れる教員も出てきて受け継がれている。途切れないように考えや方針を繋げていく。

・

見学後の感想

○子ども達が自分たちで対話して考える授業が出来ていて、今後の将来 社会に出てからも必要な力を学んでいる。自分で考えて発言したり、これからの教育としていい取り組みをしている。

○子ども達が自由に発言しやすい環境づくりが出来ている。意見がまとまっていなくてもみんなで考えている。

○6年生の授業がPDCAサイクルみたい。社会に出ても役立つよくできた授業。

○今日の楽しそうな授業の様子を見ていて、いじめや不登校はなぜ起こるのかと改めて不思議に思った。あの教室に入れば楽しく過ごせるのだろうか。

○みんなが手を上げて発言できているのがよかった。その中でも発言できない子はどのような気持ちで過ごしているのか。

○過去に授業を観させてもらった分は、手を上げづらく静かな教室だったり先生が促している面があった。しかし今年度は自由に発言して児童が過ごしていて、過ごしやすい雰囲気があると感じた。校長先生の言う『研究』の成果を理解できた。その中でも アンケートで「自分の意見をいいたくない」と児童の回答があるのは何故なのか疑問に思った。

○1年生からタブレットを活用して授業を受けていた。教室に掲示していた美術先品が若い学年の先生の発案を取り入れたと聞き、専門の先生だけでなく若い先生のアイデアを取り入れる柔軟な対応が素敵だと思った。普段やんちゃな子も授業はしっかりと参加出来ていて先生の手腕を感じた。

○クラスで意見が出た時に、クラス全体で共感していて子ども達の間を感じられた。

○班になって授業を受けているスタイルが共有・一体感・発言しやすさを生み出していると感じた。見学

したクラスも他のクラスもとても落ち着いて授業を受けている印象を受けた。

児童と先生の信頼関係が出来ているから、子ども達が落ち着いて発言しやすい授業が出来ている。

→先生が子どもときちんと向き合って過ごせるようになってきた結果かなと思っている。

○1年生は大人がたくさん入ってきて、緊張して授業に集中できなくなっていた。先生が瞬時に席の形を変えて気持ちを切り替えさせたのが上手だった。

4年生は授業の中の自分の居場所があると感じた。班になって考えさせつつも、先生が授業を進めるスピード感もバランスがよくて自由でありつつまとまりのあるいい授業でいいクラス。

6年生は児童から意見が出た時に、先生がアイデアを出したり提案・意見をせず生徒の自主性を重んじるという事を実感できた。

「つながりの研究」を実感できた。今後 このスタイルが他の学校にも広がっていくのでは。

○南中学校と南小学校は方針が全く真逆に感じるが、先生同士で方針を話し合ったりする場はあるのか。

→小中の連携は必要だと強く感じている。中学校とその校区内小学校全校で繋がって話したい。幼稚園とは少しずつ取り組んでいっている。幼小中の連携をとっていきたい。

同じ課題を共有していくと繋がりやすい。不登校を共有課題として進めていけないか。

(学校運営協議会の会長も繋がっていただけたらいいね)

#### 4) 協議

・次年度教員 ・次年度 学校教育目標・経営計画策定 研修会

○学校運営協議会の大きな役割の中の一つに『人事について意見することができる』がある。(「組織力」「人材育成」「人事」の目標共有)

○職員69名(うち主幹教諭4名、臨時講師12名)平均年齢37,7歳、平均勤務年数12,3年、平均在校年数4,0年、年齢のバランス良く30代・40代多い。

主幹教諭4名(南小の規模では本当は3名。無理を言って4名にしてもらっている)、課題は臨時講師が14名と多い、介助員3名(市内で一番多い、支援級の増加によるもの)

○経営方針として校訓：強い体に きれいな心、教育目標：自ら考え 認め合い つながる子 ~みんな みなみの子~

教育目標は校長が作って職員に降ろすことが多い。それでは教員の心に残らない。なので、教員みんなまで話し合い、課題を出し合って、その課題に沿って教育目標を立てることにした。

その次年度教育目標を決める話し合いに学校運営協議会も参加して欲しい。

教員の意見を聞き、一緒に考えて課題と目指す子ども像や目指す地域像を考えるという取り組みをしたい。

○人材育成を重視した職員配置。諸課題を解決に向けた校内人事。

一点目、リーダーを配置する。そして 人事異動でリーダーが抜けても補っていけるよう模範していける教師を育成する。

二点目、学校運営協議会の意見(こんな先生がいたらいいな、こんな教員をどう思うか、バランスについて)

三点目、組織化を図る為に、主管会、教育推進委員会、みんなで語ろう会、学校評価検討委員会、カリキュラムマネジメント検討委員会を行っている。

○幼少中の連携

・いじめ防止標語 2024 応募状況および選考

応募数 65

受賞作品	校長先生賞	ちょっと待て それってほんとに 大丈夫?	6年
	PTA 会長賞	いじめっ子 いるわけないよね みなみっ子	
		いじめゼロ! みんな友だち みなみっ子	3年
	自治会長賞	いじめってところをきずつける	2年
	特別賞	思いやる ころろがもてる みなみっこ	2年
	特別賞	あいさつはみんなをまもる まほうのことば	2年
	特別賞	そのことば 自分に言われて どう思う	2年
	特別賞	大丈夫 優しい心が 助けるよ	4年
	特別賞	考えて 発言しよう その言葉	5年
	特別賞	助け合おう 見ているだけでも イジメだよ	5年
	特別賞	人はみな それぞれ違うよ 認めよう	保護者

## 5) 報告

### ・緑化事業・ビオトープ

○L字花壇植え替え(夏、冬)

○さつまいも植え、敵たて

○会計報告(県民まちなみ緑化事業補助金、PTA)

### ・PTA より

○ロケット講演会

○ハロウィンイベント

### ・その他

○いきいきサロン クリスマスコンサート

## 6) 次回日程

令和6年度 第4回コミスク会 令和7年1月23日(木) 18:30~ 多目的室